

土岐川庄内川魅力資源マップ

平成17年2月27日

土岐川庄内川コレカラプロジェクト
土岐川庄内川市民意見交換会

土岐川・庄内川の魅力資源と課題・提案 マップ4

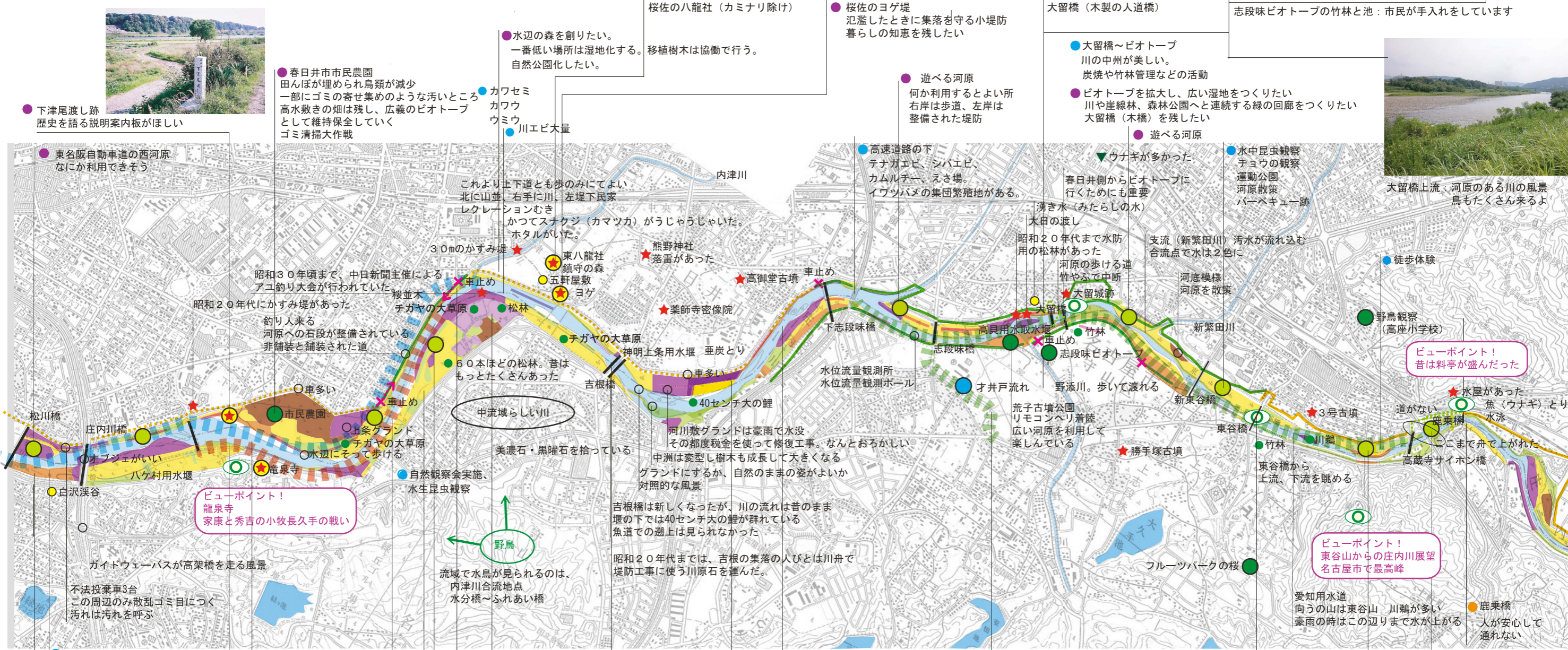
土岐川庄内川市民意見交換会



桜佐の八龍社 (カミナリ除け) ● 桜佐のヨゲ堤 氾濫したときに集落を守る小堤防 暮らしの知恵を残したい

大留橋 (木製の人道橋) 遊べる河原 何か利用するとよい所 右岸は歩道、左岸は 整備された堤防

志段味ビオトープの竹林と池：市民が手入れをしています



竜泉寺崖下の自然



内津川合流点下流左岸のひろーい河原



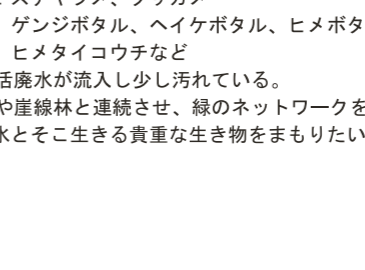
内津川合流点下流の流れ



神明上条用水堰の魚道

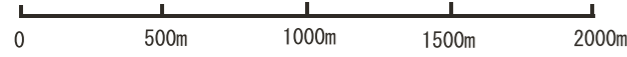


才井戸流れ：きれいな湧き水が流れています。市民が手入れをしています。



鹿乗橋下流の河原

土岐川・庄内川の魅力資源と課題・提案 マップ3 土岐川庄内川市民意見交換会



星神社



新川洗堰



新川洗堰 新川洗堰遊水地
堤防強度を高め桜並木を残してほしい



西八龍社 (カミナリ除け)



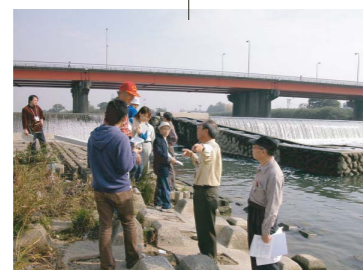
東八龍社 (カミナリ除け)



八田川合流点
八田川合流点に入流する汚濁水



小田井床止



小田井床止の魚道について話し合う



ビューポイント: ふれあい橋下流



ビューポイント: ふれあい橋上流



庄内用水に通年通水を



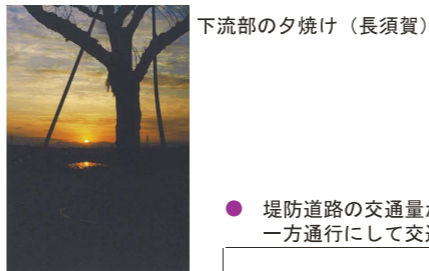
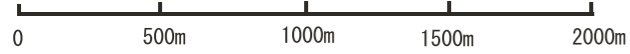
黒川樋門 (明治時代)



瀬古の蔵式水屋

土岐川・庄内川の魅力資源と課題・提案 マップ2

土岐川庄内川市民意見交換会



下之一色水防拠点

両郡橋
愛知郡と海部郡にまたがる

下之一色城跡碑
前田家

漁師町の雰囲気

下之一色魚市場

川港跡

昔からの人道橋

一色大橋

白山社
前田氏の東起城跡

百曲がり街道

熱田方面への百曲がり街道
三十三観音をたて干拓を競った

前田速念寺
前田城跡
利家ゆかりの地

小公園
ダンボールスキー

古い川筋あと

モトクロス
模型ヘリポート

カワウソ絶滅

ポート練習場

ヨシ原
すだれ作り

市内の夜景

野球

大当郎橋

豊かな川
汽水域特有の多い魚種、
鳥、虫がいた

龍潭寺
苔と黒松がきれい
昭和六十年ころまでは茅葺き屋根で趣があり、
アートポイントだった

打出下水処理場
元は伊勢神宮や熱田神宮の
貯水場だった (一柳のみく
りや荘園の名残り?)

● クロマツ並木を保全したい
● 交通量が多いノ一方通行に

横井大橋

万場緑地

万場の渡し跡

常夜灯

水制

野球

ゴルフ

大正橋緑地

新大正橋

凌雲寺

岩塚下水処理場

岩塚七所社
奇祭「ぎねごさ祭」古墳
二月の寒中に川に入る祭り
(豊作祈念)
庄内川最河口の古墳

佐屋街道

運慶寺 (吉田氏)

稲葉池公園

横井山公園 (砂丘だった)
人命救助の山下少年の碑あり
花見がにぎわう

佐屋街道

砂子白性院

この辺りまで川砂が堆積
川底がきれい

自動車の学校

クレゾップ水制多数あり

野球

大正橋緑地

新大正橋

凌雲寺

名古屋市の西半分は給水

西部幹線水管
名古屋朝日取口から大
浄水場経由

宿跡町

神明社
おこわい祭

中村公園豊国神社
豊臣秀吉生誕地

日比津・萱津・吉津・津など
川みなどの地名がつづいている

農地工事中

林 (エノキ、ムク、ニワトク) 竹やぶ

グラウンド

農地工事中
アリアケスミレ

枇杷島橋
橋の上から名古屋城の
金鯱が見える

枇杷島緑地

新川緑地

市民農園 (リバーランド)

竹やぶ

天然記念物
萱津の藤

上萱津の旧鎌倉古道

菅津神社
つけものの神社

美濃路旧道

瑞正寺
尾張藩土器野刑場跡

枇杷島水防拠点

ビオトープだった
枇杷池

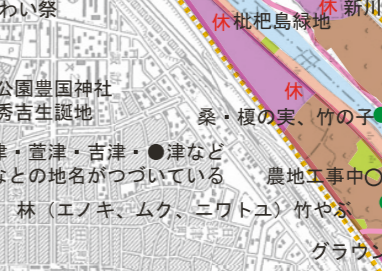
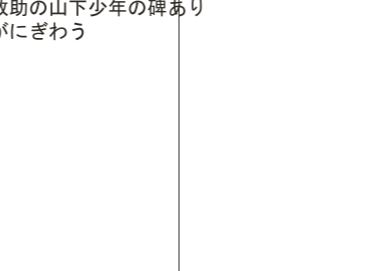
美濃路街道
問屋場跡、商取引の賑わい

鉄道橋がよい
アロ、ウグイの稚魚

枇杷島床止

道標

岩倉街道



流域全体図1：土岐川・庄内川の魅力資源から見たエリア別の課題と方向性

- 凡例
- 緑地・ヨシ原・樹木・湿地・生き物
 - ビューポイント（川の一里塚候補地）
 - 歴史資源
 - ★ 旧街道との結節点
 - 水防拠点
 - 遊べる河原・川遊びの拠点候補地（体験G提案）
 - その他のポイント

ゾーン4：玉野溪谷

【魅力資源】

- 溪谷美
- 玉野用水、JR旧トンネル

【課題】

- ▲ 川にアクセスできる場所がない
- ▲ 車を停車させる場所がない
- ▲ 溪谷美をゆっくり味わえない
- ▲ 玉野堰：魚が上れない

【方向性】

- 保安全を基本としつつも溪谷を楽しめる場所がほしい
- 駐車スペース



▲河原でバーベキュー（鹿乗橋上流右岸）

ゾーン5：上流：暮らしの中を流れる身近な川

【魅力資源】

- まちの中を流れる川：生活、街並み、身近さ
- 虎渓山永保寺、白狐温泉の溪谷美、ネズミ岩、ワニ岩など
- 化石とり（瑞浪市、松ヶ瀬橋付近）
- 土岐川観察館、水辺の楽校（土岐小学校）

【課題】

- ▲ 魚が少い・夏場のPHが高い
- ▲ 水質改善・河川形態の多様性回復

【方向性】

- 地域固有の歴史や風景、観光資源を活かした川づくり・まちづくり
- 水質改善／河川形態・河川生態系の回復
- 手つかずの自然を残す（古虎渓、虎渓山周辺、白狐温泉）



▲桜並木（多治見市） ▲さがさ探検隊（多治見市） ▲化石とり（瑞浪市）

ゾーン3：中流部：ダイナミックな川の姿と周辺の自然的資源

【魅力資源】

- 中流部のダイナミックな川の姿
- 蛇行、河原、瀬や淵、河畔林
- 森林公園など周辺緑地とのつながり
- 周辺の丘陵地に分布する溜池群
- 桜佐のヨゲや霞堤（暮らしの知恵）
- このあたりから岐阜県にかけての古墳群
- 志段味ビオトープ、才井戸流（湧き水）

【課題】

- ▲ 川沿いで進む区画整理（桜佐、志段味）
- ▲ 河川敷地内の民地
- ▲ 寄州の発達：対岸の洗掘、樹林化の進行
- ▲ 放置され荒れている竹林や河畔林
- ▲ 神明上条用水堰の魚道
- ▲ 才井戸流周辺の開発（湧水の枯渇等）

【方向性】

- 中流部河川の地形的特性を活かす
- 蛇行、河原、湿地、湧水、伏流水
- 周辺の自然とのつながりを活かす
- 手入れをして自然を生かす
- 志段味ビオトープでの取り組み
- 河原：川遊び、生き物とのふれあい



▲中流らしい河川形態 川の蛇行、河原、河畔林 ▲志段味ビオトープ 竹林の手入れ・炭焼き

ゾーン2：下流部：多様な河川敷利用／周辺に分布する歴史資源

【魅力資源】

- 下流部らしい河川風景：広い河川敷、蛇行
- 川周辺の歴史資源：渡跡、新川洗堰、神社仏閣、旧街道
- 伝統的な文化：岩塚七所社きねこさ祭
- 多様な河川敷利用：シノ畑、スポーツ、レク
- 拠点緑地：横井山緑地、庄内緑地
- ふれあい橋（人道橋）：花火大会
- 枇杷島地区水防拠点（整備中）
- 庄内用水／人造石工法／天然プール跡

【課題】

- ▲ 川と周辺の歴史資源との関わりが希薄
- ▲ 水質問題：特に八田川合流点付近
- ▲ 床止、魚道の改善：小田井床止
- ▲ 川への近づきやすさ：堤防道路の交通問題
- ▲ 河川敷（高水敷）の利用のあり方
- ▲ 木陰がない
- ▲ 庄内用水への通年通水

【方向性】

- 人と川との関わりを重視する
- 心地よく歩ける、川で楽しむ、風景を眺める
- ボート、カヌーなどの水面利用
- 川と周辺の歴史文化をつなぐ（川と歴史ガイド）
- ミニ水防拠点の配置：川の駅（一里塚）
- 八田川合流点の水質改善
- 用水の復活
- 堤防道路の一方通行化・川表側に歩道



▲ビューポイント 万場大橋緑地から見た風景 川の蛇行、都市と自然の対比 ▲味鏡の西八龍社 庄内川にはカミナリ除けの八龍社がいくつかある

ゾーン1：河口部：干潟とヨシ原、生き物のにぎわい

【魅力資源】

- 藤前干潟：稲永公園／野鳥観察館
- 河口部のヨシ原／多様な生き物のにぎわい
- 広々とした河川空間／河口部独特の風景
- 新川と庄内川を分流する導流堤（中堤防）
- 正徳橋：人道橋（安心・くつろぎ・眺める）
- クロマツ並木（懐かしい河畔の風景）
- 下之一色魚市場、漁師町の風情、浅間社・川祭
- 下之一色水防拠点（整備中）
- 水面利用（可能性）：ボートが浮かぶ風景

【課題】

- ▲ ゴミの集積地（ゴミの宝庫）になっている
- ▲ ヨシ原の維持管理（手入れがなされていない）
- ▲ 土砂の堆積、乾燥化、河床上昇、ヨシ原の多くが民地
- ▲ 堤防道路：交通量が多いため、川に近づきにくい
- ▲ 水際に近づきにくい
- ▲ 底生生物（生態系の豊かさ）やゴミ問題が見えにくい
- ▲ 河口水際の構造改善：鮎の越冬地として重要（遠浅）

【方向性】

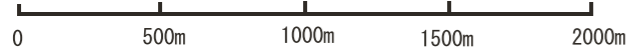
- 生物生態系の重要拠点としての位置づけ
- ヨシ原の適切な管理（刈り取り）
- 生物の生息空間に対する人の関わり方
- ゴミ問題の重点エリアとして取り組む
- 生き物との感動的な出会いとゴミ掃除大作戦
- ボート、カヌーなどの水面利用
- 堤防道路の一方通行化・川表側に歩道



▲稲永公園：河口のヨシ原と水鳥 ゴミも多い ▲河口部に広がるヨシ原 刈り取りなどの手入れ ゴミ掃除 ▲クロマツ並木と堤防道路 交通量が多く川に近づけない

土岐川・庄内川の魅力資源と課題・提案 マップ5

土岐川庄内川市民意見交換会



● 鹿乗橋か玉野橋のどちらかを人道橋にできないかあるいは歩道をつけて溪谷を見られるようにしたい

● 交通量が多く道が狭いため溪谷を眺めたりすることができない。
● 要所に溪谷を眺めたり川に降りられるスポットがあるといい

● 玉野堰・溪谷美
● 稚アユは遡上できないのではないか
● 水位によって遡上できたりできなかったりするの魚にとってよくない
● 魚(特にアユ)の遡上が可能かどうか、改善できるかどうかは、生態系の連続性を考える上で大きなポイントである。
● 魚の遡上は魚道だけの問題ではなく、遡上した上流部にも生息環境がなければならない
● 水質
● 玉野堰の上流と下流で水のきれいさが変わる
● 魚が遡上しているかどうかを調査し、魚道を整備し、魚が遡上できるようにしたい

● 観音寺川沿いの山林をいつまでも残してもらいたい。

● ガサガサ探検隊ポイント



鹿乗橋上流の河原：パーベキュー



溪谷が美しい 軍艦岩



城嶺橋下流



玉野堰と玉野用水



オオサンショウウオが生息する蛇ヶ洞川



● 多治見付近の土岐川
昔の川的美しさを取り戻したい
● 昔は川沿いには桜があった(多治見)それが切られた
● 桜がだめならそれに変わる修景を考えたい
● 川には木があり、鳥が来て魚がいるようなことが大事
● 木がない
● 河川敷を魅力的にしたい
● 歩いて楽しい自然
● 茶店
● 多治見から上流は夏場PH値が上がる魚が少ない



玉野橋



溪谷が美しい



城嶺橋

土岐川・庄内川の魅力資源と課題・提案 マップ8
土岐川庄内川市民意見交換会

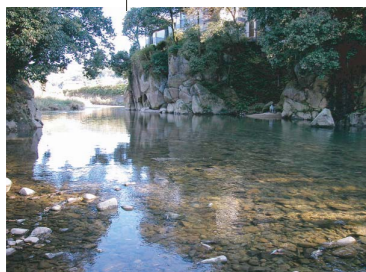
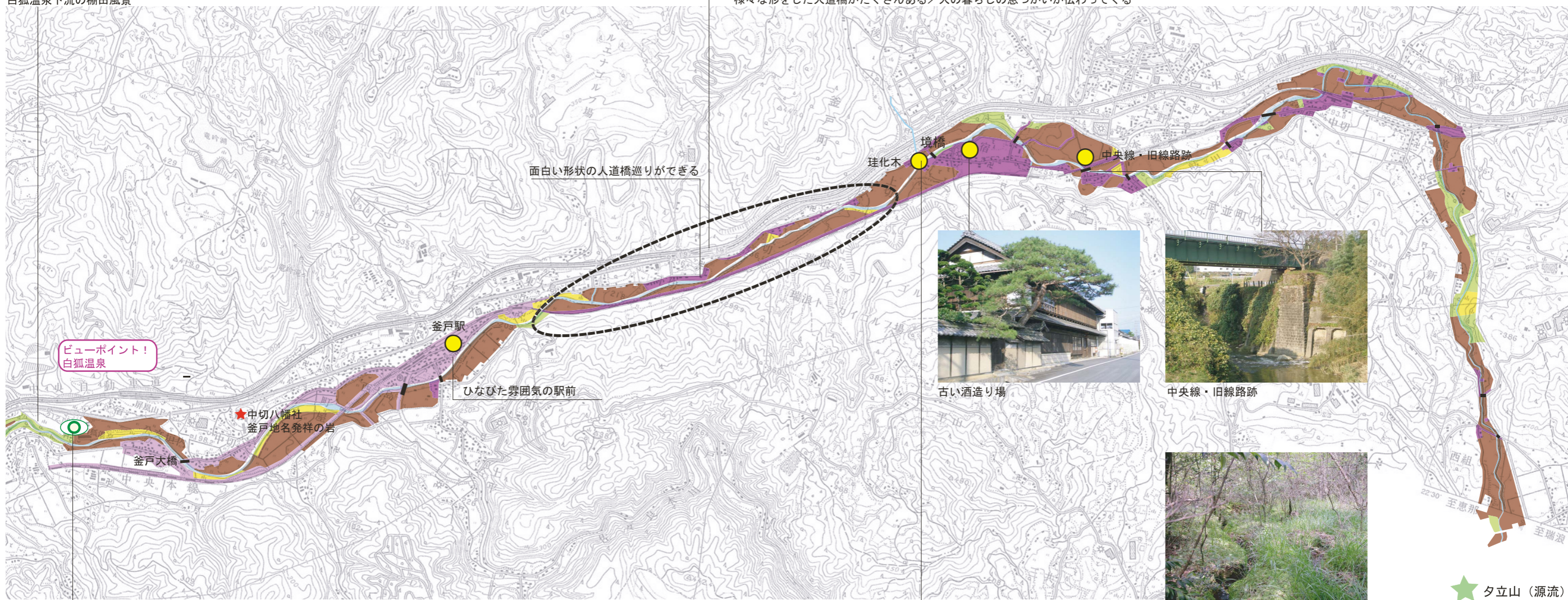
0 500m 1000m 1500m 2000m



白狐温泉下流の棚田風景



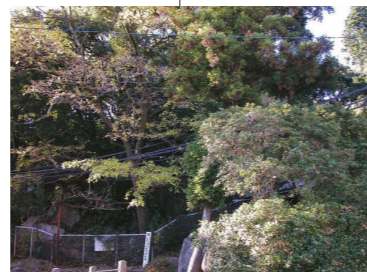
様々な形をした人道橋がたくさんある／人の暮らしの息づかいが伝わってくる



白狐温泉溪谷
昔は吊り橋があった



白狐温泉／石の祠



ヒトツバタゴ自生地



河床の岩盤に埋もれた木の化石 (珪化木)

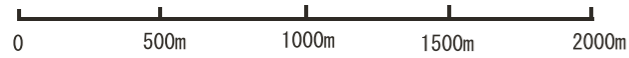


源流部 (タ立山) の湿原



源流部 (タ立山) の湿原

土岐川・庄内川の魅力資源と課題・提案 マップ7
土岐川庄内川市民意見交換会



松ヶ瀬橋下流右岸の地層見学指定地：大勢の人が化石とりに楽しんでいる



河床の岩盤が面白い造形美をしている



三共橋下流の風景
大きな石はどこからやってきた？



三共橋上流の風景



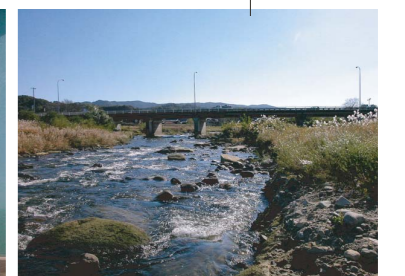
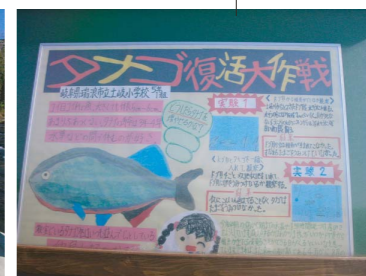
土岐橋付近の風景



土岐橋付近の風景



土岐小学校に隣接する「水辺の楽校」



土岐川・庄内川の魅力資源と課題・提案 マップ6

土岐川庄内川市民意見交換会

0 500m 1000m 1500m 2000m



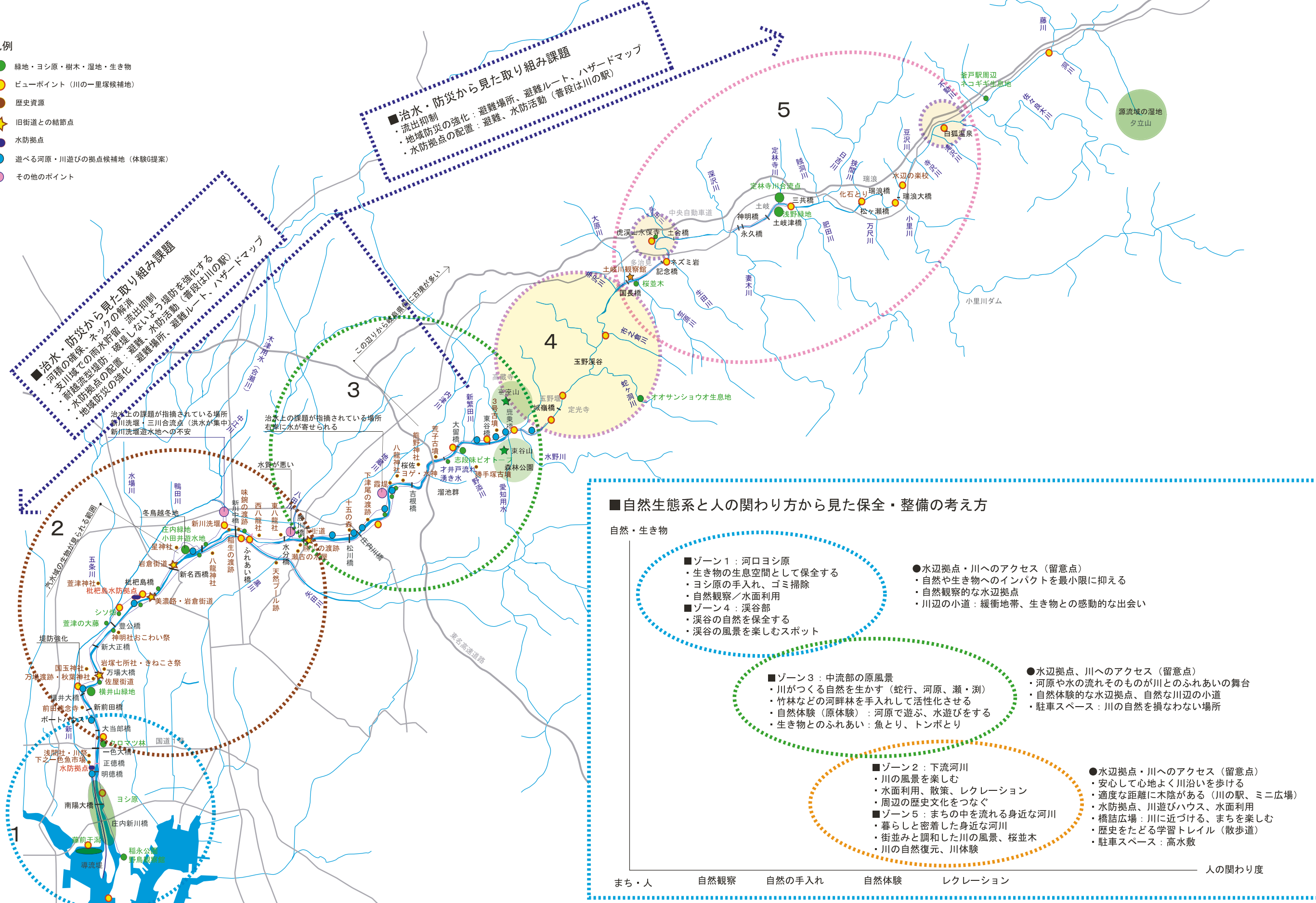
● 定林寺川合流点河岸に自然地形が残り、合流部に低湿地を再現するのによスペースがある。活用したい。

歩道と車道一緒でも車は多くない 桜がぼつぼつ残っていてお花見できる 川にも楽に降りられる



流域全体図2：エリアの特性から見た河川整備の方向性と留意点

- 凡例
- 緑地・ヨシ原・樹木・湿地・生き物
 - ビューポイント（川の一里塚候補地）
 - 歴史資源
 - ★ 旧街道との結節点
 - 水防拠点
 - 遊べる河原・川遊びの拠点候補地（体験G提案）
 - その他のポイント



■治水・防災から見た取り組み課題

- 河川の確保、ネックの解消
- 支川域での雨水貯留、流出抑制
- 耐浸透型堤防：浸透しないよう堤防を強化する
- 水防拠点的配置：避難、水防活動（普段は川の駅）
- 地域防災の強化：避難場所、避難ルート、ハザードマップ

治水上の課題が指摘されている場所
 新川洗堰、三川合流点（洪水が集中）
 新川洗堰遊水地への不安

治水上の課題が指摘されている場所
 右岸に水が寄せられる

この辺りから急激な水量が増える

■治水・防災から見た取り組み課題

- 流出抑制
- 地域防災の強化：避難場所、避難ルート、ハザードマップ
- 水防拠点的配置：避難、水防活動（普段は川の駅）

■自然生態系と人の関わり方から見た保全・整備の考え方

自然・生き物

- ゾーン1：河口ヨシ原**
 - 生き物の生息空間として保全する
 - ヨシ原の手入れ、ゴミ掃除
 - 自然観察／水面利用
- ゾーン2：下流河川**
 - 川の風景を楽しむ
 - 水面利用、散策、レクリエーション
 - 周辺の歴史文化をつなぐ
- ゾーン3：中流部の原風景**
 - 川がつくる自然を生かす（蛇行、河原、瀬・淵）
 - 竹林などの河畔林を手入れして活性化させる
 - 自然体験（原体験）：河原で遊ぶ、水遊びをする
 - 生き物とのふれあい：魚とり、トンボとり
- ゾーン4：渓谷部**
 - 渓谷の自然を保全する
 - 渓谷の風景を楽しむスポット
- ゾーン5：まちの中を流れる身近な河川**
 - 暮らしと密着した身近な河川
 - 街並みと調和した川の風景、桜並木
 - 川の自然復元、川体験

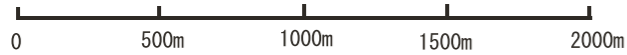
● 水辺拠点・川へのアクセス（留意点）

- 自然や生き物へのインパクトを最小限に抑える
- 自然観察的な水辺拠点
- 川辺の小道：緩衝地帯、生き物との感動的な出会い
- 水辺拠点、川へのアクセス（留意点）
 - 河原や水の流れそのものが川とのふれあいの舞台
 - 自然体験的な水辺拠点、自然な川辺の小道
 - 駐車スペース：川の自然を損なわない場所
- 水辺拠点・川へのアクセス（留意点）
 - 安心して心地よく川沿いを歩ける
 - 適度な距離に木陰がある（川の駅、ミニ広場）
 - 水防拠点、川遊びハウス、水面利用
 - 橋詰広場：川に近づける、まちを楽しむ
 - 歴史をたどる学習トレイル（散歩道）
 - 駐車スペース：高水敷

まち・人 自然観察 自然の手入れ 自然体験 レクリエーション 人の関わり度

土岐川・庄内川の魅力資源と課題・提案 マップ1

土岐川庄内川市民意見交換会



藤前干潟



藤前干潟



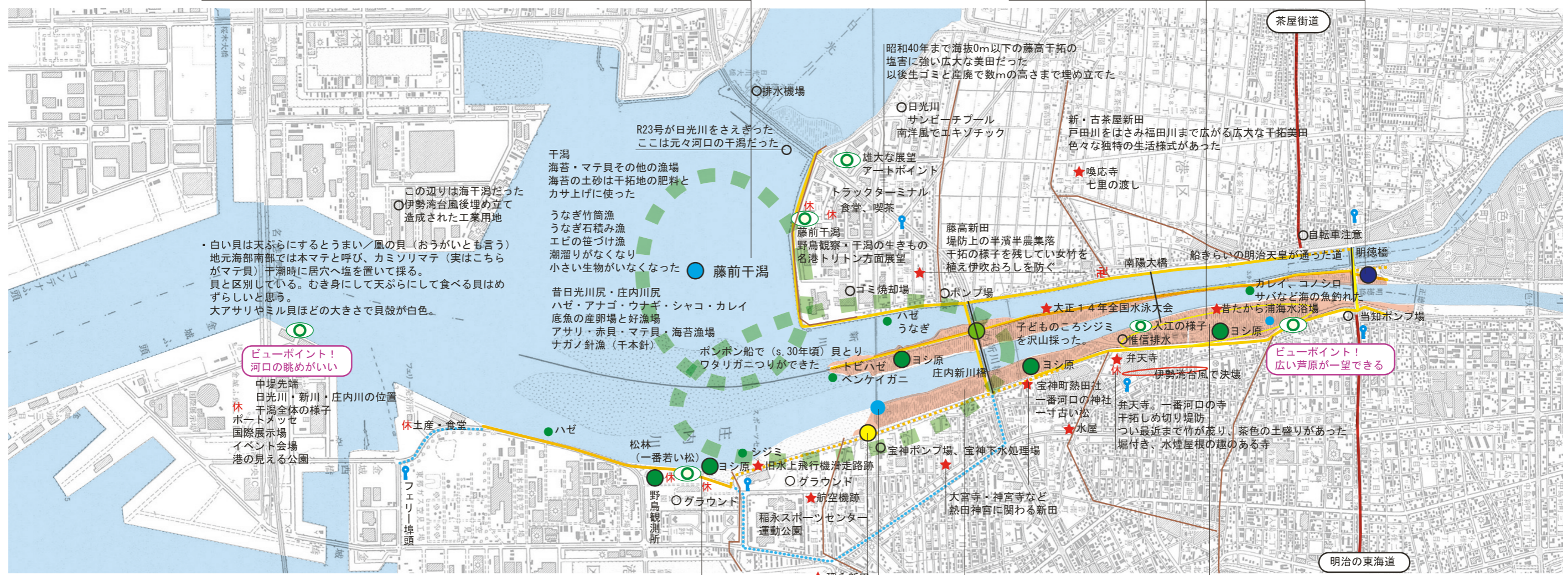
河口部ヨシ原



河口部ヨシ原

- 藤前干潟
 - ラムサール条約登録湿地／特別保護区／渡り鳥の中継地／最大1万羽
 - ゴミが多い
 - アユと鳥（カワウ、サギ）の問題は未解決の難しい問題
 - 野鳥が減少している。

- 下之一色水防拠点
 - ヨシ原の手入れ、活用、ゴミ掃除大作戦などの活動拠点到



白い貝は天ぷらにするとうまい／風の貝（おうがいととも言う）地元海部南部では本マテと呼び、カミソリマテ（実はこちらがマテ貝）干潮時に居穴へ塩を置いて採る。貝と区別している。むき身にして天ぷらにして食べる貝はめずらしいと思う。大アサリやミル貝ほどの大きさを貝殻が白色。

干潟
海苔・マテ貝その他の漁場
海苔の土砂は干拓地の肥料とカサ上げに使った
うなぎ竹筒漁
うなぎ石積み漁
エビの笹づけ漁
潮溜りがなくなり
小さい生物がいなくなった

昔日光川尻・庄内川尻
ハゼ・アナゴ・ウナギ・シャコ・カレイ
底魚の産卵場と好漁場
アサリ・赤貝・マテ貝・海苔漁場
ナガノ針漁（千本針）

昭和40年まで海拔0m以下の藤前干拓の塩害に強い広大な美田だった以後生ゴミと産廃で数mの高さまで埋め立てた

新・古茶屋新田
戸田川をはさみ福田川まで広がる広大な干拓美田
色々な独特の生活様式があった

ビューポイント！
広い芦原が一望できる

凡例

- ビューポイント
- 遊べる河原候補地
- 水防拠点
- その他ポイント
- 公園、緑地、樹木など
- 生き物／生態系ポイント
- ★ 歴史ポイント
- 現状など
- 休 WC、ベンチ、緑地、公園など
- 🚗 100m以内にある駐車場

河川敷の植生

- 遊歩道として歩ける道
- 自動車道路
- 危険で歩けない道（自動車道路）
- 河川敷の歩ける小道
- 歩きにくいところ
- 川ぞいをつなぐための迂回道（案）
- ヨシ原
- 低茎草地
- 高茎草地
- 樹林
- 耕作地
- 緑地公園
- 荒地・造成地
- コンクリート

- 稲永公園
 - 自然観察
- 生息環境の多様化
 - 人工者をつくりたい
 - 特にアユの稚魚の越冬地を確保・整備したい
 - ゴミが多い／ゴミ清掃大作戦
- 0km地点：もっと目立つようにする
- 大型車両通行多い／改善したい
- 橋から中堤防に昇り降りできるようにしたい
- ヨシ原に住むチュウヒや汽水域の貝類、カニなどの生物が豊か
- ゴミが多い／ゴミ清掃大作戦
- ヨシ原の管理がなされていない／手入れ／活用



稲永公園前のヨシ原



稲永公園前のヨシ原（カモ）



稲永公園前のヨシ原（ゴミ）



河口部の堤防道路（危険な道）